



目指したのは女性も働ける鋳造工場

阪部工業株式会社

～上矢田第二工場を新設～



当社は2015年3月に、上矢田第一工場の北側に約8000坪の鋳造工場を竣工し、6月より本稼働を開始いたしました。この上矢田第二工場は、お客様の生産増加に合わせた生産体制を構築すると共に最新鋳造設備による品質の向上及び安定化を目指した工場です。

今回の新工場を建設するにあたり、環境・品質・省人化を最優先で検討いたしました。環境については、鋳造工場では男性社員がほとんどとなりますが、目指したのは女性でも働ける工場。電気炉前に大型集塵機を設置し、電気炉ヒュームやMg反応炉の集塵強化と空気の循環を円滑にして作業環境を整えるエアレーターシステムを導入したことにより「マスクレス」での作業が可能となりました。



品質については、最新造型機、自動注湯機の導入により鑄造品質の向上を図っています。省人化については、鑄造型交換作業を自動化することにより、要員削減及び安全面でも向上しました。そして、全工程のラインを一本化した「リフトレス」の工場となっております。

今後も当社は国内の鑄造産業をけん引すべく更なる設備投資を行ない、お客様のニーズにお応えできる鑄造工場を目指して参ります。

